

第5章 すべての人が輝く協働のまち

…みんなが連携・協働し、町民主体で“ふるさとの体力”づくりを推進します…

1. 協働の地域づくり

現況のあらましと今後の考え方

町民自らが主役となり、まちづくりを主導していくためには、現状を把握し、まちの課題をみんなで考えることが必要です。

より良い寿都町にするため、必要な情報を積極的に共有し、町民と行政との役割を分担し、町民からの提案を基に、協働で実施していく環境づくりを進めています。

少子高齢化など社会的条件が変化してきている中、地域でのコミュニティ活動の希薄化が懸念されている中、町内会組織などの活動は地域の暮らしを支える大事な役割となっています。

まちづくりに参画する人材を広く募集し、地元の人も新たに住む人も連携しさまざまな問題を解決する協働の地域づくりが求められています。

基本方針

積極的な広報広聴活動と情報公開を行うとともに、町民が地域づくりへ積極的に参画する組織や人材を育成し、町民と行政による協働の地域づくりを推進することで、地域力の育成や向上を目指します。

主な施策

1 住民参画の促進

主要施策	主要施策の概要
広報・広聴活動の充実	○広報誌やホームページ、防災行政無線を活用し、最新の情報をわかりやすく提供するよう努めます。また、「町民の声」による意見の受付や住民説明会、各種懇談会において直に町民からの意見を聴取する機会を設けるなど、住民ニーズの把握に努めます。
地域実践活動の支援	○町民で組織する団体が自らの提案により実践する地域活性化事業を支援します。
ボランティア活動の推進	○シニア世代を中心とした幅広い世代が、技術や経験を地域に還元することで楽しみや生きがいを感じながら地域活動ができる環境づくりを促進します。

2 地域活力の再生

主要施策	主要施策の概要
地域機能の再生	○各町内会による自主的・自立的な活動を支援し、地域社会の機能再生を推進します。
産学官連携の推進	○地域が抱える課題解決や、既存産業の活性化などのため、大学や研究機関、異業種と連携しノウハウを活用できるよう、交流のネットワーク化を推進します。

2. 行財政運営の推進

現況のあらましと今後の考え方

地方交付税の減少など厳しい財政状況のなか、町民の視点に立ったきめ細かな行政サービス向上のため、限られた財源で重点的かつ効果的な財政運営や歳出の優先順位の明確化など、行政の効率化と財政の健全な運営が町の重要な責務です。

職員の目的志向、スピード感、コスト意識の徹底など、研修を通じた意識改革や能力開発に努めるとともに、町税収入などの収納率向上や、風力発電の売電益やふるさと応援寄附金による収益などの自主財源の確保を継続する必要があります。

また、近隣自治体との広域的な連携は今後とも重要であり、効率的な行政運営と地域共通の課題解消に向けて連携を強化する必要があります。

基本方針

効率的・効果的な行政運営に努めるとともに、各種研修制度などを活用した職員の政策能力向上を図ります。また、多様化する住民ニーズに対応するため、安定した財源の確保を図るとともに、財政の健全化に努め、自立した自治体経営を確立します。

主な施策

1 行政改革の推進

主要施策	主要施策の概要
機能的な行政組織運営	○庁内組織の簡素化・合理化による機能的な行政組織の構築により、多様化する行政需要に対応できる事務処理体制を確立します。

2 行政職員の資質向上

主要施策	主要施策の概要
行政課題への対応能力と企画力の育成	○多様化、複雑化する行政課題への対応力や企画力を育成するため、庁内外における研修に積極的に参加させ、政策能力の向上を図ります。
高度化・専門化する事務処理の対応	○電算化などによる高度化・専門化する業務に対応できるよう職員を育成し、効率的な事務処理に努めるとともに、情報の安全な取扱いを行います。
適正な人事管理	○職員の適材適所な配置などにより、適正な人事管理に努めます。

3 健全な財政運営

主要施策	主要施策の概要
自主財源の安定確保	○徴収対策本部や北海道との連携により一層の徴収体制を強化し、税収の確保に努めます。 ○ふるさと応援寄附金事業において、多くの人に「寿都町」を支持してもらえるよう積極的なPR活動を展開することでブランド価値の向上と、寄附金による安定した財源の確保を推進します。 ○地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の活用による企業との関係性構築と財源の確保により、地方創生の取組を推進します。 ○地域の特性を活かした独自財源である風力発電による売電収入の安定確保を推進します。
財政の健全化	○事業の必要性・優先度を検証したうえで各種計画などの見直しを行いながら、財政健全化への取組を推進します。 ○社会情勢と行政サービスに見合った受益者負担について検討するとともに、公共施設の民間委託等による効率的な財政運営に努めます。

4 広域的な連携の強化

主要施策	主要施策の概要
広域行政の推進	○近隣町村との共通課題について、広域連携による効率的な行政運営に努めます。 ○南部後志衛生施設組合、南部後志環境衛生組合、岩内・寿都地方消防組合など近隣町村と連携協力し、行政機能の分担による一部事務組合の運営を行います。

